

セッション8：地域研修・校内研修ワークショップ ワークシート

地域研修・校内研修案を考えましょう

2月24日(水)		会場：TKP 福岡庁センター	(B) グループ
地域研修・校内研修の概要			
1	目的	教員自身のモラル向上	
2	研修対象者	所属校教員	
3	研修種別	悉皆研修	希望研修
4	回数・実施時期 (年間計画)	2回・夏季休業中	
5	研修時間	1回目：120分 2回目：90分	
6	具体的内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1回目：なんでやらないのとイケないのか？</div> <p>○導入：アンケートの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教師の情報モラルに関する経験、意識、知識などに関する調査 ・ 児童生徒の著作権肖像権等に関する経験や意識に関する調査 <p>※情報モラルの必要性を感じることができるような導入とする</p> <p>○展開1：参加体験型の研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報モラルの定義 ・ 学習指導要領上の位置づけ ・ 基本理念、指導概念、法的根拠の概説 ・ 著作権・肖像権などに関する研修 ・ 禁止教育という意識を払拭できるように ・ 具体的な場面（例：総合的な学習の時間や社会科などでの調査活動）における事例を提示して、場面を想定しながら教員同士で意見を出し合いながら適切な指導方法について理解を深める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2回目：じゃあどのように指導すればいいのか？</div> <p>○展開2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3つの指導場面のうち1つだけを想定して ・ 教科別の指導例：社会科見学のまとめの場面で、引用・出典・許可等の事項について ・ その他の活動の事例：学級通信・学校通信の改善、個人情報収集での配慮について ・ 学級通信：悪い見本を提示してそれぞれの気付きを出し合う <p>○終末：共通理解 “忙しい中でも、ちょっと気をつけたらできることをやっぺいこう”</p>	
7	教材	教師用アンケート・児童用アンケート・	
8	研修形態	第1回：講義型 第2回：参加体験型	

9	1回の展開案	分	研修内容・活動	資料等
			<ol style="list-style-type: none"> 1. 学級通信の悪い例を示す。 2. 気付きを出し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ KJ 法などでブレインストーミング 3. 助言者が視点を与える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人を特定する記載がないか ・ 作品掲載の許諾ができていないか 4. それぞれの通信を改善する。 ※実際に発行する各学級の学級通信を修正 5. 互いに紹介しあう。 6. 個人情報に記載された学校の情報資産の取り扱いについて振り返る <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭調査票 ・ 児童名簿 ・ 連絡網 等 7. 助言者がまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学級通信の改善点についての児童の気付きを情報モラルの実践の場とする ・ 教師自身の法令順守の意識を高めることができるように共通理解する ・ 継続的に学校全体で取り組むことで保護者への啓蒙につなげていく 	学級通信